

社会参加推進センター会報

◆発行・編集 広島市障害者社会参加推進センター

〒732-0822 広島市南区松原町5-1 広島市身体障害者福祉団体連合会内

TEL：082-263-4524 FAX：082-263-9713

ホームページ <http://shishinren.com/> E-mail info@hiroshima-shishinren.or.jp

広島市障害者陸上大会を開催

令和6年5月12日（日）に第21回広島市障害者陸上競技大会が広島広域公園陸上競技場（ホットスタジアムフィールド広島）で開催されました。

開会式では、安森大会副会長の開会宣言に続き、大会会長の松井一實広島市長が開会の挨拶をされ、温かい激励の言葉をいただきました。続いて、長尾崇洋大会審判長から競技場の注意事項等の説明がありました。また、選手を代表して、菊一晶さんが力強く選手宣誓を行いました。



開会式の選手宣誓

この日は終日雨天でトラック・フィールドとも地面の状態が悪い中、身体障害の選手38名、知的障害の選手126名、精神障害の選手7名の総勢171名が、力いっぱいのプレーを繰り広げました。



競技の様子

トラック競技では、車いすスラローム、男子・女子ともに短距離、中距離、長距離で次々と大会記録・大会新記録が出ました。フィールド競技でも、走り

幅跳び・立ち幅跳び・ソフトボール投げなどで新記録が次々と出て、そのたびに拍手や歓声が上がっていました。

時折強く降る雨の中、びしょ濡れになりながらフィールドを整備するボランティアの学生たちの協力もあり、無事競技は終了しました。

この大会は、10月26日に佐賀県で開催予定の第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024 すべての人に、スポーツの力を。」の広島市代表選手選考会を兼ねて行われました。代表に選ばれた選手たちは、存分に力を発揮してください。

令和6年度 あいサポートアート展作品募集

障害のある方の芸術活動への参加を通じて、生活を豊かにするとともに、県民の障害への理解と認識を深め、障害のある方の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として、「あいサポートアート展」を開催します。

県民の方々に、夢と元気を与えてくれるようなパワーあふれる作品を広く募集します。

1 応募内容

(1) 応募資格

障害のある方で、広島県内に在住、通勤、通学又は通所されている方（グループを含む）。

(2) 応募種別

絵画、版画、彫刻、立体造形、陶芸、書道、工芸（現場で組み立てを要するものは不可）。

なお、応募点数は、ジャンルを問わず1人（1グループ）1点までとします。

【注意】

1 墨（色彩問わず）や筆で制作した作品については、応募用紙のコメント欄に作品の制作意図を記入するなど、応募種別（絵画又は書道）が判別しやすいような配慮をお願いします。

2 応募種別に写真部門は設けておりませんのでご了承ください。

(3) 表現規定

自由です。ただし、未発表のもので、公序良俗に反しておらず、第三者の著作権、肖像権その他一切の権利を侵害しない作品に限ります。

2 応募方法

(1) 応募期間

令和6年7月9日(火)～8月9日(金)

(2) 応募方法

応募フォームから必要事項を入力の上、写真と共に応募ください。

https://x.gd/aisupport_2024

上記 URL または QR コードから応募フォームに入れます(フォームでの応募が難しい場合には郵送も受け付けます)。

QR コード



3 広島市でのアート展会場及び開催期間

(1) 美術館での展示(入場無料)

開催期間: 令和6年10月29日(火)～11月3日(日)

時間: 9:00～17:00(11/1(金)は19:00まで)

会場: 広島県立美術館 地下1階 県民ギャラリー
(広島市中区上幟町2-22)

4 お問い合わせ先

【メール】 aisupport@info-hiroshima.co.jp

【郵送】 〒730-0013 広島市中区八丁堀11-28

(株)広島朝日広告社 あいサポートアート展係

TEL 082-228-0131 FAX 082-221-1718

5 主催 広島県

「心の輪を広げる体験作文」、 「障害者週間のポスター」募集

障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重しあい、地域や職場・学校などで共に支えあって暮らす「共生社会」の実現を目指して、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募してみませんか。

1 心の輪を広げる体験作文

(1) 募集テーマ

出会い、ふれあい、心の輪

～障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう～

※応募する作品の題名は自由に設定可能です。

(2) 応募資格

広島県内に在住・在学の小学生以上であればどなたでも応募できます。

(3) 応募方法

① 募集は、「小学生区分」、「中学生区分」、「高校生区分」及び「一般区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限ります。

② 作文の内容は、障害のある人とない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。

③ 作文は、原則として400字詰原稿用紙(B4判又はA4判横向き・縦書き)を使用し、「小学生区分」、「中学生区分」は2～4枚程度、「高校生区分」、「一般区分」は4～6枚程度とします。

④ パソコン等の電子機器による作成も可です。

⑤ 第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。

⑥ 応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、職業又は学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

2 障害者週間のポスター

(1) 募集テーマ

障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

※応募する作品の題名は自由に設定可能です。

(2) 応募資格

広島県内に在住・在学の小学生及び中学生であれば、どなたでも応募できます。

(3) 応募方法

① 応募は「小学生区分」、「中学生区分」のいずれかとし、未発表の作品1点に限ります。

② ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人となない人の相互理解・交流等を表現したものとします。

※作品中に標語やそれに類する文字は入れないでください。

※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用、不適切な引用等(生成AIの使用を含む)を行わないでください。

③ 規格は、画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)又はいわゆる四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判の台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置(縦長)のみとします。彩色画材は、自由です。

④ 第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。

⑤ 応募作品には、題名(作品のタイトル)、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

(4) その他

最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

3 応募期間

令和6年7月1日(月)～9月2日(月)【必着】
体験作文もポスターも同じ期間で募集しています。

4 応募先・問合せ先

〒730-8586

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

広島市健康福祉局 障害福祉部 障害福祉課

電話 082-504-2147 FAX 082-504-2256